

概要	○ 令和4年12月4日（日）、愛知県豊橋市に所在する養鶏場（約31万羽）において鳥インフルエンザの疑いが発生し、12月5日（月）0730、検査の結果、鳥インフルエンザ陽性が確定 ○ 5日（月）0730、陸上自衛隊第10師団長（守山駐屯地・愛知県名古屋市）は、愛知県知事から鶏の殺処分等の支援に係る災害派遣要請を受理 ○ 5日（月）1110より、陸上自衛隊第10特科連隊（豊川駐屯地・愛知県豊川市）が殺処分等に係る支援を24時間態勢で実施 ○ 7日（水）0900、自衛隊実施分について完了し、今後の防疫措置は自治体のみで可能となったことから、陸上自衛隊第10師団長は愛知県知事から災害派遣撤収要請を受け、活動を終了
活動部隊	○ 陸上自衛隊 第10特科連隊（豊川）、第10高射特科大隊（豊川）
活動態勢	○ 約250名態勢（24時間態勢で、約31万羽のうち、自衛隊が約12万羽、自治体は約19万羽を担当）
活動内容	○ 鳥インフルエンザが発生した養鶏場における殺処分支援等

位置関係図

陸上自衛隊 第10師団司令部 (守山駐屯地)

陸上自衛隊 第10特科連隊 (豊川駐屯地)

約9km

発生農場 (愛知県豊橋市)

殺処分等の支援

活動準備

殺処分等の支援